

みらいのわたし

令和 5 年 3 月 24 日(金)

発行

大田区立志茂田中学校

生活指導便り No.11

卒業式を終えて

17日に第62回卒業式が挙行されました。1年生は予行練習で全力を発揮し、2年生は予行から本番まで在校生代表として協力して立派にやり遂げました。準備や片付けでは多くの生徒が協力し、協力する姿が多く見え、大変嬉しく思います。ありがとうございました。

さて、4月から1年生は先輩の立場に、2年生は最高学年となります。一期一会（一生涯にただ一度会うかどうかかわらぬほどの縁だからこそ、出会いを大切にしよう）という言葉があるように、今年度、共に過ごした仲間は、何かの縁があって過ごした仲間です。出会いを大切にしたいと思います。

新しいスタートが切れるよう、しっかりと今年度を締めくくりましょう！



小中合同朝の挨拶運動

生徒会・生活委員会・各委員会委員長が中心となり、今年度も小中合同朝の挨拶運動が実施されました。

志茂田中学校区の小中合同の生活目標の一つに「わたしからあいさつ」があります。先月の朝会では、挨拶について、今以上に、積極的に挨拶ができるように、と話をしました。

登下校、廊下や教室など様々な場での挨拶が増えてきているように感じ、嬉しく思います。挨拶は大切なコミュニケーションの1つです。今後も継続して学校の中だけではなく普段の生活の中から習慣化していけるようにしていきましょう。



生活の決まりの変更点

生徒総会や生徒会の目安箱から寄せられた意見、PTAや保護者の方々からの意見などを元に、昨年からは志茂田中学校では、毎年、生活の決まりの見直しを生徒と共に意見交換をし、進めることになりました。学校生活には様々なルールがあり、そこには設定された背景があります。その意義や必要性を考え、今年度も見直しを行い、以下の変更を令和5年度より行います。

- (1) 夏服着用時のポロシャツ裾出し ⇒ 可
- (2) 体育着の裾出し ⇒ 熱中症の予防観点から、運動時、体育科教員の判断で認めることを施行
※運動時以外の学校生活においては、身だしなみの観点より裾出し不可
- (3) 髪の毛のゴムの色 ⇒ 「黒・紺・茶」から「目立たない色」に変更
- (4) 儀式時のスカート着用における白ソックスの指定 ⇒ 日常の学校生活と同様に、白ソックスの指定は廃止
- (5) 第3の標準服導入に関わる変更

・ブレザー着用時は、Yシャツの第1ボタンを閉め、儀式等の学校行事の際は、ネクタイもしくはリボンを襟につける。ブレザーのボタンを留める。※ 夏服時、及び儀式等の行事以外では、ネクタイ、リボンの着用は自由とする。

令和4年度は、髪型、防寒着、衣替えについての指定が一部緩和され、各自の判断で必要に応じて髪の毛を結ぶことや、気候や体調に合わせて、服装を判断することが増えました。もちろん「好き勝手に服装を乱して良い」という趣旨ではなく、場に応じて適切な判断ができるように育てて欲しいという思いがあるからです。そのような力を、皆さんにつけてもらいたいという思いをもって、志茂田中学校では、指導に当たっていきます。

3月の情報モラル教育

3月の「情報モラル教育」についてご報告です。令和4年度から3年計画で在学中月1回、情報モラルに関して多岐に渡ってインターネット、SNS、関連する法律などに関する教育を行うことになりました。トラブルが起きてからの指導ではなく、これからの未来を生きる皆さんにとって必要なことで、今やなくてはならない身近な機器となっています。正しく使用できるようにしていきましょう。保護者の皆様におかれましても、引き続きよろしく申し上げます。

1組 ワンクリック詐欺

スマホゲームをプレイする生徒は多くいましたが、利用規約をしっかりと確認している生徒は全体の4分の1程度でした。何かを契約(購入)をする際には、契約内容を自分で確かめる必要があります。ちゃんとした契約の後でも、思った内容と違う時や、契約を解除したい時には、クーリング・オフがあることも学習しました。法律を知っておくことで、身を守れることがあります。「おかしいな」「だまされているかも」と思ったら、身近な大人や国民生活センターに相談しましょう。(文責:清水)

1年 ワンクリック詐欺

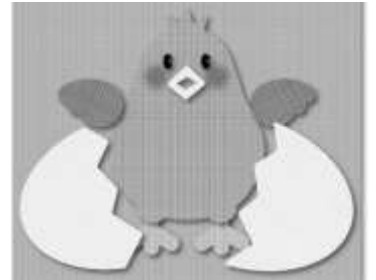
見逃したテレビ番組の映像をインターネットで見つけ、早く見たい気持ちからクリックしてしまい、別のサイトへの登録と料金請求の被害の事例でした。「お客様の登録が無事に完了しました」、「至急下記の口座まで〇〇円をお振込みください」、「支払期日は〇〇日以内です」などの警告画面は不安があらわれます。「まずいことをしてしまった、親にばれたくない」、「怒られるから相談はできない」と思うようです。大切なことは身近な大人にすぐ相談することです。間違っても、サイト内の連絡先に問い合わせないこと、請求画面は無視すること、表示画面をすぐに閉じることを確認しました。(文責:湯木)

2年 ネットでの誹謗中傷

自分の想いを自由に発信できるようになった近年では、その手軽さからトラブルも絶えません。「自由に発信」と言って、人を傷つけることや、取り返しのつかない結果になってしまうような発信を、してはいけないと再認識しました。心無い発信は単なる文字ではなく、心に深い傷を負わせてしまうこともあり、そんなつもりはなくても、「脅迫罪」「名誉棄損罪」「侮辱罪」などに問われることとなります。モラルを守って正しい使い方を心掛けましょう。(文責:小川)

生命尊重週間

3月6日～10日は生命尊重週間でした。1・3年生はいのちの授業が行われました。命の尊さ、性教育についてなど、大切なお話を聞ける貴重な機会でした。2年生は薬物乱用防止教育がありました。講話の中では身体に及ぼす影響や危険性について学習することができました。普段当たり前のように送っている生活の中には様々な危険も潜んでいます。常にあらゆる方向に目を配りながら行動できると良いですね。



春休みの生活について

1. 家庭で自分の役割(仕事)を持ちましょう。

家族の一員として自分でできる仕事を積極的にやってみましょう。それぞれの、年齢や個性に応じて、掃除・洗濯・おつかい・炊事などを担当し、家族のために働く楽しさを体験すると、自分が家族の中で大切な存在であることを実感できるはずです。

2. 規律ある生活を心がけましょう。

長期休みはとかく生活がルーズになりがちです。無理のない健康的な生活計画をたて、規則正しい生活を心がけましょう。特に「十分な睡眠」「適度な運動」などを心がけてください。



3. 外出時の事故やトラブルに巻き込まれないよう注意しましょう。

外出の際には目的・行き先・同行者・帰宅時刻などを保護者の人に知らせましょう。十分な注意を払ってください。

また、例年、警察からは次のような場所での被害や危険が多いと注意があります。

- * 夜間の公園・ゲームセンター・ボウリング場・カラオケボックス
- * 3密を避ける、感染症対策に十分留意するなど、心がけましょう。

〈その他の注意〉

- ・保護者の留守中は、友達などを自宅に招き入れないようにする。
- ・キャンプなどは、必ず保護者か成人の責任のある指導者の同行のもとに行う。
- ・夜間からの外出や深夜までコンビニエンスストアに入りびたるなどして帰宅が遅くなることは、事件・事故にもつながる場合がありますので絶対にやめてください。

4. 交通事故に合わないよう日頃から注意をしましょう。

交通事故が激増しています。特に自転車による事故が多いようです。サイクリングや自転車の危ない乗り方には注意してください。

※東京都の条例により、令和2年4月より、自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等に加入する義務があります。ご確認ください。



5. 痴漢などの被害に遭わないようにしましょう。

不審者に声をかけられる等の事件が気温の上昇と共に増えてきます。外出時の服装は派手なものは避け、夜間の一人歩きはしないでください。また、車などを使った誘拐なども増えていきます。見知らぬ人の誘いについて行く、不審な車に乗り込むなどの軽率な行為をしないように注意してください。何かあったらまず、110番通報し、学校(03-3732-9318)にも連絡をしてください。

6. メール・SNSやインターネットでのトラブルを起こさないようにしましょう。

インターネットに接続できる携帯電話やゲーム機器などによるトラブルが後を絶ちません。SNSを利用し、人を傷つけてしまうような言葉(誹謗中傷)などの書き込みや問題になり得る画像を興味本位に掲載することが無いようにしてください。また、様々なサイトへのアクセスによって、事件やトラブルに巻き込まれることもあります。被害に遭わないように充分、気をつけてください。(困ったときはすぐに大人に相談しましょう。)

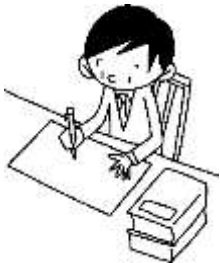
【志茂田中学校区 SNS 使用ルール】

- ① 2時間以上 赤信号
- ② 家庭ルールは おうちの人と
- ③ 考えよう 皆の気持ち
- ④ 会わない 載(の)せない 教えない
- ⑤ チェックしよう 投稿前に
- ⑥ 会って話そう 大切なこと



7. 地域の人にもあいさつをしましょう。

地域の人にもきちんと挨拶をし、地域の一員としての自覚や気持ちを育てましょう。



8. 学習・課題などは計画的に取り組みましょう。

各学年、各教科から課題が出されています。新3年生は進路に向けて1・2年の復習、新2年生も復習や予習など宿題以外の家庭学習に取り組めると良いでしょう。また、学習は計画的に能率よくできるよう心がけましょう。春休みの終わり頃になってあわてて宿題をこなすだけでは、本当の学力にはなりません。

9. 部活動などに積極的に参加しましょう。

春休み中に活動がある部活もあります。詳細は各部で配布の予定表を参照してください。心身ともに大きく成長するためにも積極的に活動に参加してください。スポーツや文化活動を通して人間として大切な事も学べるはずです。



10. 生活の記録を付けましょう。

- ①春休みの目標を決め、それを実現するための計画を立てましょう。
- ②生活記録「忘れないぞう」を記入し一日を振り返りましょう。体温も記録しておきましょう。
- ③休みに登校するときは、標準服及びジャージ等決められた服装で登校してください。

11. その他

長期休業中に自分自身のことにも悩んだり、不安になったりすることもあります。心配なことがある場合には、信頼できる大人や相談窓口にご相談するようにしましょう。外部の相談窓口の案内も裏表紙に掲載してあります。

